

10ケア 第1章「換気をする」



生協10の基本ケアの取り組み

当施設では、「生協10の基本ケア」を実践する事で、利用者に「普通の生活」を取り戻してほしいと考えています。必要な方に10の基本ケアを提供させていただく事により、高齢者を寝たきりにしない、させない介護へとつながり、生きる意欲を引き出すことを目指しています。第1章から第10章までの実践をご説明したいと思います。

換気をする目的は

- ①感染症予防（温度・湿度を保つ）
- ②嫌な臭いをこもらせない
- ③脱水・熱中症などを防ぐことです。

また、9時、11時、14時、16時には全館放送を使い、換気の呼びかけを実施しています。新鮮な空気を取り込むことで、気持ちの切り換わりにもなりますね

1 換気をする



病気予防には換気が大切。新鮮な空気を取り入れ、衛生的な環境を守り、感染症を予防します。

- 10ケア委員会では以下の目標を設定して日々のケア、学習に取り組んでいます。
- ①全ての職員が生協10の基本ケアの視点で評価し、根拠を基にサービスを提供します
 - ②安心システムの取り組みを強化し、繋がりと健康づくりを、町づくりコーディネーター・地域住民と共に行います。
 - ③全職員が基礎研修に参加し、生協10の基本ケアに関して、習熟します。

新棟3階(ユニット・20床)のご紹介



生協10の基本ケアの一環として、第7章「町内にお出かけする」の取り組みを報告させていただきます。

5月9日にご利用様のお買い物に職員付き添いにて外出をして来ました。コロナが落ち着いてきましたので、午前中の限られた時間ではありましたが、ご利用様は満面の笑みでした。数年ぶりの外出に喜びも一段と大きく感じて頂けたようです。ご本人からは「とても楽しくって、ついたくさんの買い物をしちゃったわ♡♡」と買い物に出かけられた喜びの声が聞かれました。今後もユニットでは、感染対策をしつつ外出できる環境を設定できたらと考えております。

3階ユニット 副主任 岡田将輝

医療生協の 国会行動 に参加して



利用者様の安心・安全

6/14(水)衆議院第2議員会館に集合し、集会、各会派議員への要請行動、委員会傍聴のスケジュールでした。集会では消費税インボイス、森林環境税反対などの報告なされました。生活用品

ほぼ全てに渡り値上げが行われ、更にそれらに掛かる消費税も上がる訳で、私たち消費者にとっては、大きな痛手です。森林環境税は、2024年度から国内に住所のある個人に課税される

国税で、住民税均等割りと併せて1人年額1,000円が徴収されます。

使い通としては、青少年の木育啓発や林業の担い手の確保などです。みなさんご存知でしたか？医療生協では、社会情勢にも目を向け、私たちがより良い生活を

送れるように、議員要請行動や署名活動なども行っています。



労働者の権利擁護



新棟2階企画あれこれ



光庭で栽培したジャガイモの収穫。小さいの大きいのこれもまた楽しい。七夕飾り。どんな思いをかけたのでしょうか。夏と言えば花火！！ノアル飲料で花火鑑賞。



6/24フードパントリーの報告

- お渡し世帯は90世帯(207人分)、新規が6世帯でした。
 - 暑さの中の開催でしたので、相談コーナーは新規の方のみ行いました。
 - ⇒⇒⇒新規のきっかけは………
 - ・川口市の保健師訪問で紹介(一か月の双子がいる)
 - ・片山クリニックの訪問看護レモンの看護師さんから紹介
 - ・当日協同病院受診時に、パントリー利用者から聞いた
 - ・知り合い(令和ハイツ)から聞いた(3件)
- 地域でまだまだ埋もれている方がいるかもしれません
地域のみなさんにパントリーをご紹介下さい。

★希望品として
お米、缶詰、乾物、レトルト食品、
生理用品、男性用下着、子ども用オムツ、子供服

★今月のパントリーは
7月29日(土)13:00~14:00
新棟1階駐車場です

「介護」と聞かれて……
そもそも介護を全部やらなきゃいけないのか？いえ、そうではありません。
残っている機能を使い、できることはご本人にやって頂き、出来ないところを支援する。その人の生活を支える。どのように支援を行えば、生活が送れるかを考えるのも介護の仕事です。10人いれが10人違う生き方があり、その人の生活を支え、直接寄り添うことができる事がやりがいだと思います。

療養棟主任 小林桂子

